

No.16 指導者による成果の違い

義高 互

対面して生徒を支援する場合、
初対面では印象で効果が違うのか、という疑問
を持っていました。

そこで転勤して早々、ほかの先生に協力いた
だいて、印象の違う支援者で対応してみまし
た。S中学で特支学級を担当しましたが、その時
小規模中学校でも支援員の方が三名いました。
そこで初発で初対面の段階で担当する学級の
生徒がどう活動するのか。スコアを取ってみま
した。私と、女性の支援員の先生に3回協力して
いただきました。対面でも口頭試問形式の四文
字熟語の問題です。私は年輩の男で見栄えもよ
くありませんが、支援員の先生は女性で人当た
りが良い印象をお持ちです。

結果 初発の段階では、支援員の先生が行っ
たほうが、効果が上がっています。私としては
残念ですが、時間をかけると私でも効果は上が
り、安定して伸びてきます。これが私とのその後
のグラフです。ですが、情報の無い初期では、印
象等で人によってこれだけスコアが違います。
初発段階と言う限定ですが、対面学習では、人
の印象により効果が違うという事がわかりま
す。私にとっては残念ですが。

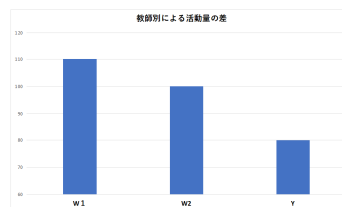
一方で生徒の能力や状況は日々変化して幅が
あり、断続的に評価する必要があることも提示
しました。今に優れたテストでも検査でも、生徒
は日々状況が変化し、対面活動では対応する人
によって結果に差がでることもあるのです。
数年に一回しか行わない、しかも対面で行うテ
ストや検査では、以上のことがあるという前提
で活用すべきでしょう。

END

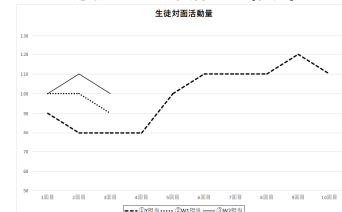
対応する人で違う活動量（初発）
支援が必要な生徒の場合



対応する人で違う活動量（初発）



対応する人で違う活動量（初発）



対応する人で違う活動量（初発）

支援が必要な生徒の場合

特に初発で活動量に差がでる場合がある